

我が国のインターネットIPv6対応状況等に係る調査結果 (2022年度)

- 目的 : 枯渇しつつあるIPv4アドレスに代わってIPv6アドレスの活用を進めることが不可欠となっている状況を踏まえ、国内のISP事業者及びWebコンテンツ事業者※1のIPv6への対応状況等の最新動向を調査する。
- 調査実施者 : 総務省(株式会社三菱総合研究所が請負) ※1 Webサイトを運営する事業者。
- 調査基準時点 : 2023年1月1日
- 調査内容及び集計対象

1 個人向けサービスにおけるIPv6への対応状況

調査内容及び集計対象	集計対象の総数	調査方法
国内のISP事業者におけるIPv6接続サービスの提供状況	249社※2	アンケート
CATV事業者以外の事業者	135社※2	
CATV事業者	114社※2	
国内のWebコンテンツ事業者が運営するWebサイトにおけるIPv6対応状況	428サイト※3	機械的調査

※2 調査基準時点のJAIPA正会員企業及びCATV連盟正会員オペレータ企業等の約640社のうち、①過年度の本調査において「IPv6対応済」又は「IPv6対応しないことを決定」と既に回答している94社(CATV以外:71社、CATV:23社)と、②本年度の調査において当該社以外の社に送付したアンケートに回答した155社(CATV以外:64社、CATV:91社)の合計249社(CATV以外:135社、CATV:114社)(いずれも「個人向けサービス」を提供している社のみが集計対象)。

※3 国内からのアクセス数が多い上位600のWebサイトのうち、国内のWebコンテンツ事業者が運営している428サイト。

2 IPv6への対応に係る課題

調査内容及び集計対象	調査対象の総数	調査方法
国内のISP事業者におけるIPv6接続サービスの提供に係る事業的課題	195社※4	アンケート
CATV事業者以外の事業者数	87社※4	
CATV事業者数	108社※4	
国内のWebコンテンツ事業者におけるWebサイトのIPv6対応に係る事業的課題	47社※5	

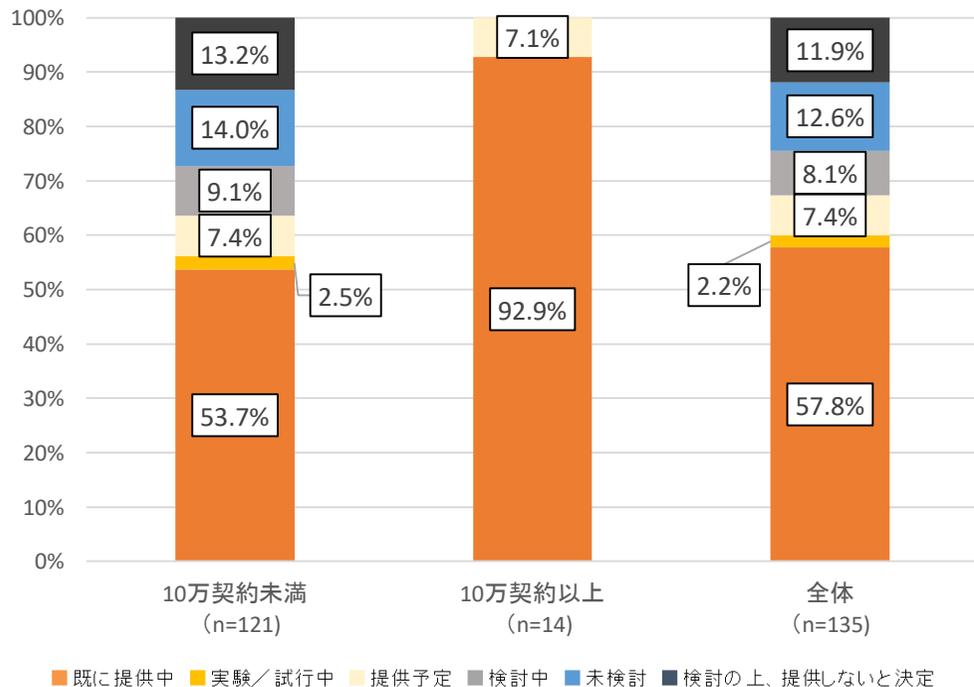
※4 ※2②に掲げるアンケートに回答した195社(CATV以外:87社、CATV:108社)(「法人向けサービス」のみを提供している社も集計対象)。

※5 ※3に掲げるWebサイトのうち、IPv6に対応していないものを運営している国内のWebコンテンツ事業者に送付したアンケートに回答した47社。

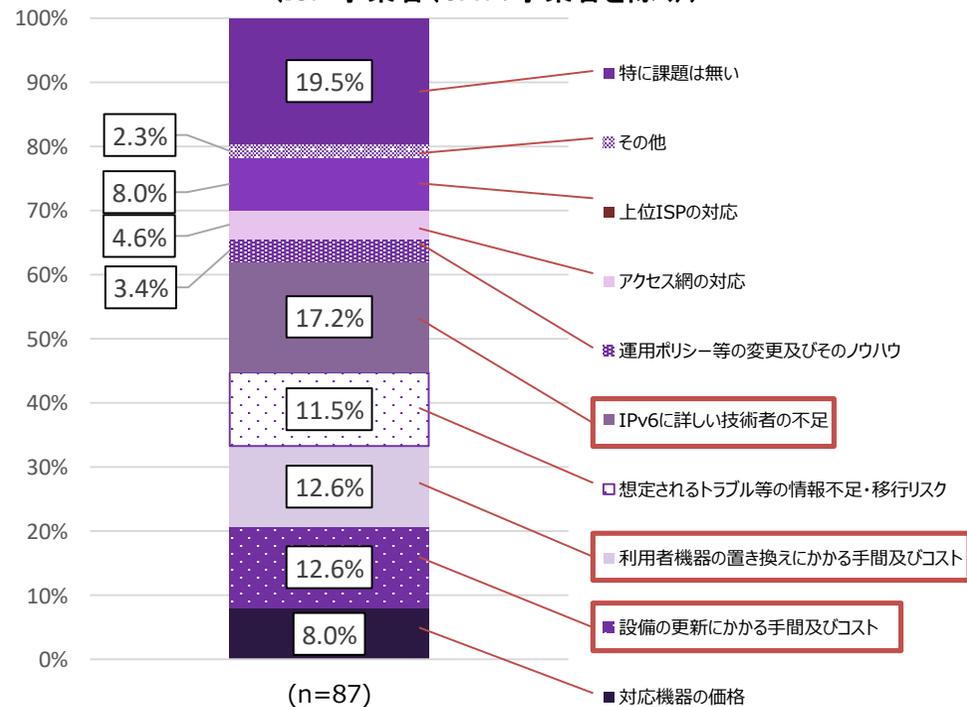
ISP事業者におけるIPv6接続サービスの提供状況等

- ISP事業者(CATV事業者を除く)の個人向けサービスにおけるIPv6接続サービスを既に提供中の事業者の割合は、全体で**57.8%**であり、実験/試行中及び提供予定を含めると**67.4%**であった。
- これを規模別にみると、10万契約以上の事業者では、既に提供中の割合は**92.9%**であり、提供予定を含めると**100.0%**であった。10万契約未満の事業者では、既に提供中の割合は**53.7%**であり、実験/試行中及び提供予定を含めると**63.6%**であった。
- IPv6接続サービスの提供に係る事業的課題としては、「IPv6に詳しい技術者の不足」(17.2%)を挙げた者が最も多く、次いで「利用者機器の置き換えにかかる手間及びコスト」(12.6%)と「設備の更新にかかる手間及びコスト」(12.6%)であった。(なお、「特に課題は無い」も19.5%であった。)

個人向けサービス IPv6接続サービス提供状況
(ISP事業者(CATV事業者を除く))



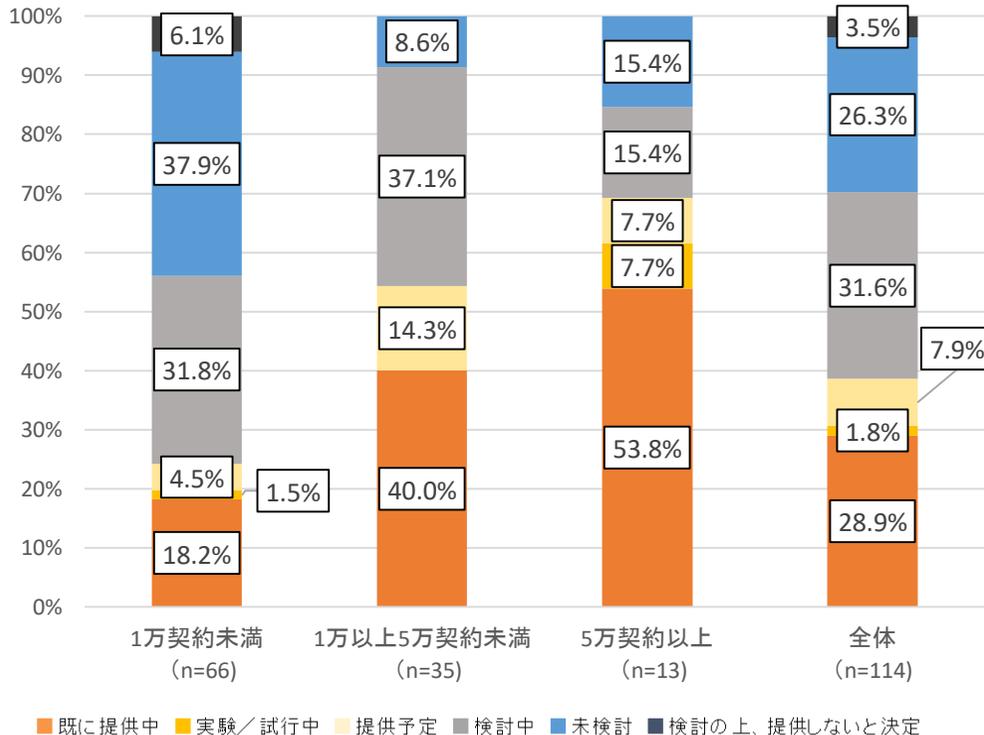
IPv6接続サービスの提供に係る事業的課題
(ISP事業者(CATV事業者を除く))



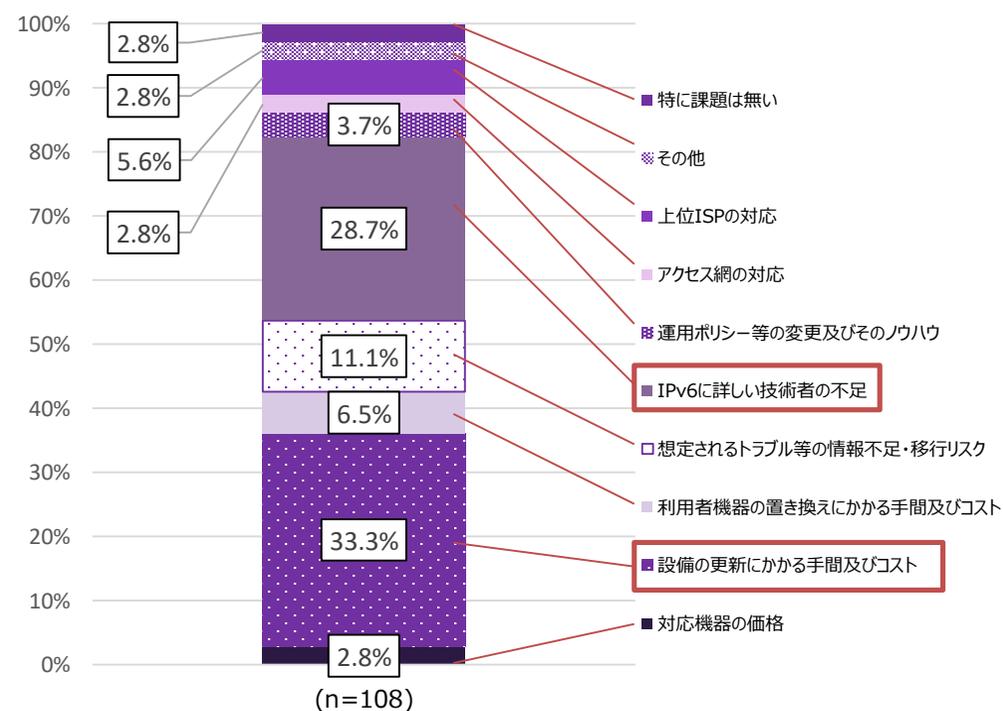
IPv6接続サービスの提供状況等(CATV事業者)

- CATV事業者の個人向けサービスにおけるIPv6接続サービスを既に提供中の事業者の割合は、全体で**28.9%**であり、実験/試行中及び提供予定を含めると**38.6%**であった。
- これを規模別にみると、5万契約以上の事業者では、既に提供中の割合は**53.8%**、実験/試行中及び提供予定を含めると**69.2%**であった。1万以上5万契約未満の事業者では、既に提供中の割合は**40.0%**、提供予定を含めると**54.3%**であった。1万契約未満の事業者では、既に提供中の割合は**18.2%**、実験/試行中及び提供予定を含めると**24.2%**であった。
- IPv6接続サービスの提供に係る事業的課題としては、「**設備の更新にかかる手間及びコスト**」(**33.3%**)を挙げた者が最も多く、次いで「**IPv6に詳しい技術者の不足**」(**28.7%**)であった。

個人向けサービス IPv6接続サービス提供状況
(CATV事業者)



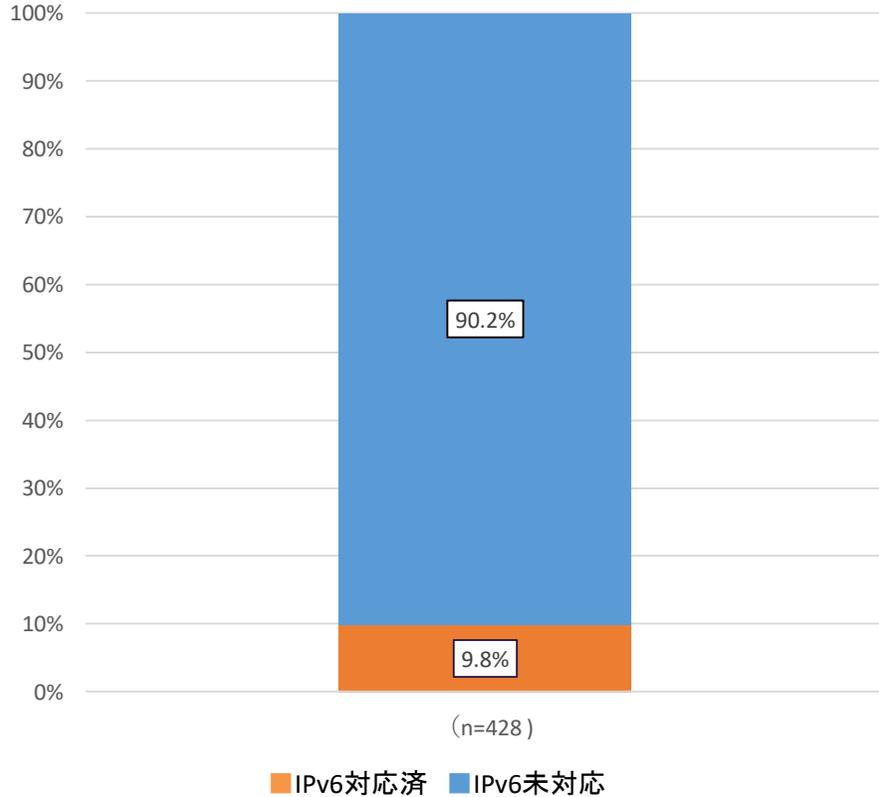
IPv6接続サービスの提供に係る事業的課題
(CATV事業者)



国内事業者が運営するWebサイトにおけるIPv6対応状況等

- 国内からのアクセス数が多い、国内のWebコンテンツ事業者が運営するWebサイトにおけるIPv6対応済の割合は、**9.8%**であった（IPv6未対応の割合は**90.2%**であった。）。
- IPv6対応に係る事業的課題としては、「**設備の更新にかかる手間及びコスト**」(**34.0%**)を挙げた者が最も多く、次いで「**想定されるトラブル等の情報不足・移行リスク**」(**23.4%**)が続く。

IPv6対応状況
(Webサイト)



IPv6対応に係る事業的課題
(Webコンテンツ事業者)

